

<b>Course number</b>		U-LAS28 20003 SJ48					
<b>Course title (and course title in English)</b>		アラビア語II B A2151 Intermediate Arabic IIB		<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>		Part-time Lecturer, NAKAMICHI SHIZUKA	
<b>Group</b>	Languages			<b>Field(Classification)</b>			
<b>Language of instruction</b>	Japanese			<b>Old group</b>	Group C		<b>Number of credits</b> 2
<b>Number of weekly time blocks</b>	1	<b>Class style</b>	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		<b>Year/semesters</b>	2025・Second semester	
<b>Days and periods</b>	Fri.4		<b>Target year</b>	2nd year students or above		<b>Eligible students</b>	For all majors
<b>[Overview and purpose of the course]</b>							
<p>アラビア語Iおよびアラビア語IIAで学んだ文法や語彙・表現をふまえ、様々なアラビア語の文章を精読します。より高度な文法・構文の学習と、アラビア語を論理的に読む訓練を行います。前期と同じテキストで段階的に読解力を養いつつ（後半は母音記号が徐々に省略されるので、自分で母音を補いながら読む必要があります）、古典から現代までの多様な原テキストにも挑戦する予定です。アラビア語で書かれたアラブ・イスラーム文明の知的遺産や、現代アラブ人の生の声に触れていきましょう。</p>							
<b>[Course objectives]</b>							
<p>アラビア語の読解に必要な語彙・表現・構文を習得する。独力で辞書を引きながら、ニュース記事や小説などの現代文を読めるようになる。 古典文に親しみ、ジャンルによる文体の違いや各文献の歴史的意義について理解する。</p>							
<b>[Course schedule and contents)]</b>							
<p>この科目は、授業日14回、試験日1回、フィードバック1回で構成されます。 前期からの続きで、偶数課の文章を精読します。</p> <p>第1回：第26課  第2回：第28課  第3回：第30課  第4回：第32課  第5回：第34課  第6回：第36課  第7回：第38課  第8回：第40課  第9回：第42課  第10回：予備日（1課の分量が多くなるため、予備日を設けます）  第11回：現代文  第12回：現代文  第13回：古典文  第14回：古典文  期末試験  第15回：フィードバック</p>							
<div style="text-align: right;">Continue to アラビア語II B A2151(2)</div>							

## アラビア語ⅡB A2151(2)

毎回の授業では、複数の受講者に音読と日本語訳を担当してもらい、全体的な内容把握をしていきます。適宜、文法事項の復習や解説も行います。

### [Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

### [Evaluation methods and policy]

成績は、授業への積極的態度（発言や発表を含む）40%、期末試験60%で評価します。

### [Textbooks]

授業の中で配布します。

### [References, etc.]

（References, etc.）

Hans Wehr(ed.) 『A Dictionary of Modern Written Arabic (Arabic-English)』（Spoken Language Services, 1994.）

辞書の購入は必須ではありません。

授業でオンライン辞書をいくつか紹介します。

### [Study outside of class (preparation and review)]

受講者は、必ず事前にテキストを読み、語彙の下調べ等の予習をしてから、授業に臨むこと。文章全体がどのようなテーマを扱っているのか、時代・地域の状況をふまえた内容理解につとめましょう。回を追うごとに文章の量や難度が上がっていきませんが、がんばって予習をしてください。事前に自分で読んで、わかった箇所・わからない箇所を明確にしておくことが重要です。また、講読には語彙力が必要です。日頃から既習の単語や表現を自分のものにしていきましょう。

### [Other information (office hours, etc.)]